

日本に決定 来年8—9月

予選には99カ国が参加

第2回世界ユースサッカー選手権大会が来年8月下旬から9月上旬にかけて、日本で開催されることになった。これは去る1月13日、アルゼンチンのブエノスアイレスで開催されたFIFA(国際サッカー連盟)の理事会で、正式に承認されたものである。この大会は2年ごとに行われるが、第1回大会は昨年6、7月にアフリカ・チュニジアで開催されソ連が優勝。2位、3位

にメキシコ、ブラジルが続いた。第2回大会には昨年10月31日の出場登録期日で参加国はヨーロッパ、アフリカ、アジア、北中米、南米およびオセアニア地域から99カ国にのぼっており、これは今年6月アルゼンチンで行われるワールドカップの予選参加国数を、あと1つにせまる規模である。

神戸でも開催か?

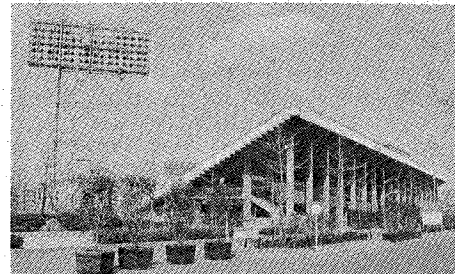
本大会への参加は、地域予選を勝ち抜いた16チームで、開催国の日本は予選なしで出場できる。まず、16チームが4ブロックに分かれて総当たりのリーグ戦を行い、各ブロックの上位2チームが決勝トーナメントに進出し、優勝を争う。出場選手の年齢制限は16—19歳で、日本で行われる第2回大会での資格は1959年の8月1日以降に生まれた者となっている。

期間は1979年8月25日から9月7日までの2週間。残暑がきびしい時期だから、試合はナイターとなる可能性が高い。会場は首都圏と関西の2つに大きく分けて開催されるだろうが、関西でナイター設備や施設が整っている会場となると、神戸市立中央球技場が有力候補にあげられる。正式には日本協会の決定にゆだねられるが、神戸でいくつかの試合が行われるのはまちがいないとみてよいだろう。

日本で国際的な選手権大会が開催されるのは、1971年のアジアユース大会以来のこと。世界から16カ国が参加するこの大会は、それよりはるかに規模は大きい、日本チームがどこまで活躍できるかとなると不安

もある。外国では若い選手が強豪プロチームで活躍するのもめずらしくないが、日本のユース年齢の選手は技術、戦術、体力のどれをとっても十分ではない。また、ユース年齢にほぼ相当する第2種の大会が開催国の日本でもまだに実施されていない現状にも問題はあがあるが、ともあれ世界的な規模をもつこの大会が、日本の若い世代の間にサッカー熱を盛りあげる力になることを期待したい。

神戸中央球技場だより



3月12日(日)	兵庫選手権大会 決勝	14:00
3月19日(日)	西日本OB大会	09:00
3月26日(日)	神戸市社会人リーグ選手権大会	3位決定戦 12:00 決勝戦 14:00
4月9日(日)	日本リーグ1部	ヤンマー—トヨタ 14:00

兵庫中学選抜に 田中ら16人

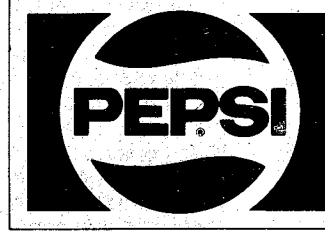
全日本選抜中学生大会に出場

全日本選抜中学生大会(本紙2月号に掲載)が3月29日から4月1日まで東京で行われるが、兵庫協会は2月28日、兵庫選抜チームの役員と選手16人を発表した。これは県下各地の選抜チームが対抗試合を戦った中からピックアップしたもので、主将の田中をはじめ個人の技術がしっかりと選手がそろっている。選抜チームは、このあと山下監督らの指導のもとで強化練習を繰り返し、本大会にのぞむ。

兵庫県代表の陣容 ▶監督 山下孝司(兵庫協会中学副委員長、伊丹市立天王寺川中教諭) ▶生徒引率 菅豊和(明石市立衣川中教諭) ▶マネージャー 山名康久(神戸市立上野中教諭) ▶コーチ 坪井正治(神戸市立鷹匠中教諭) ▶選手 ▶GK 岡崎良治(神戸・本庄)、川瀬精(神戸・垂水中) ▶FB 井口幸治郎(神戸・鷹匠)、西田豊和(西播・御津)、中元誠一(神戸・鷹匠)、古谷大治(北播・緑ヶ丘)、藤井達也(明石・大久保) ▶HB 八木清梧(神戸・神戸FC)、新田聡(神戸・神戸FC)、藤本照之(西播・飾磨西)、青木幸二(神戸・神戸FC) ▶FW 天野智之(尼崎・明倫)、祖母井章夫(芦屋・精道)、田中誠人(主将、神戸・上野)、笹部和良(尼崎・塚口)、齊藤司(淡路・辰美) 以上 16人

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として50円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。
〒657 神戸市灘区上野通6丁目3-12 加藤 正信 ☎078(861)3100
なお、数人分をまとめて申し込まれる場合は、郵送料の割引がありますのでご連絡ください。



1978 3月号

発行所 神戸市サッカー協会
神戸市北区有野台7丁目16-6
〒651-13 ☎(078)981-5867
発行人および編集人 加藤正信
神戸市灘区上野通6丁目3-12
〒657 ☎(078)861-3100
毎月10日発行 購読料1部20円



兵庫県高校新人大会で優勝した御影工

御影工、初の栄冠

近畿大会出場の5校決まる

兵庫県高校新人大会

御影工が新人大会で初優勝を飾った。52年度兵庫県高校新人大会 兼 近畿高校選手権大会兵庫県予選は最終日の2月26日、神戸中央球技場で決勝が行われ、御影工が福田、大野らの自信あふれたプレーで、決勝には初進出の滝川を終始圧倒し、5-0で下した。

なお、3月25日から滋賀・水口高を中心に行われる近畿高校選手権大会の兵庫県代表は御影工、滝川、志知、県西宮、西宮東の5校に決まった。

▶決勝

御影工 5 (2-0) 0 滝川

御影工の個人技と正確なパスが、滝川を完全に抑えこんだ。リズムがつかめなかった準決勝までの試合内容がうそのように、この日は連係プレーが鮮やかに決まり、御影工の選手がグラウンドを軽快に動きまわった。堀形の先制ゴールに続いて20分、コーナー

キックから1年の与がヘディングシュートをきめ、たちまち2-0とリード。後半に入っても御影工の勢いは衰えず、堀形のハットトリックなどで追加点をあげ、守っても滝川の攻撃を無失点に抑えた。

近畿大会優勝が目標

御影工、自信たっぷりの勝利だった。閉会式にのぞんだイレブンに笑顔はない。夏の総体や冬の選手権など全国大会に目標を置いている御影工にとって、兵庫県大会の優勝ぐらいで喜んでいられないといった表情が伝わってくる。実力兵庫一の評価を受けてきた御影工も、新人大会で優勝したのはこれが初めて。この大会で、ひときわ進歩の跡をみせてくれたのは大野。鋭い方向変化をつけた小刻みなドリブルで相手バックを寄せつけず、効果的なパスを出すかと思えば、守備ラインの裏側に走り込んでボールを受けゴールに迫る。足の負傷をおして出場した準決勝の志知戦では、センタリングを腰のひねりをきかして強

た福田をサポートできる他の選手がどこまで成長するかが、御影工躍進のカギを握っているといえよう。

御影工は個々の選手の技量は、昨年の同じ時期に比べて上回っているが、コンビネーションプレーなどのチーム力は、むしろレベルが下がっているかもしれない。一北四郎監督も「今大会のような動きでは全国的に通用しません。この優勝をきっかけに鍛え直し、もっと強くなつてみせます。早くも近畿大会そして全国総体、全国選手権への準備がスタートを切ったようだ。

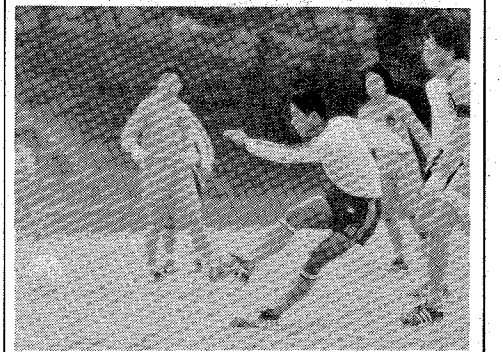
御影工に続くチームの台頭に期待

兵庫の高校サッカーのレベルは、この大会を見るかぎり、低いと言われた昨年よりもさらに劣っている。優勝した御影工にしても、絶対的な強さを誇っているわけではない。御影工に敗れた滝川や、戦前の評判が高かった長田、県西宮も根本的に個人の力が弱く、それが御影工の独走を許してしまった。

全般にいえることは、ボール技術がしっかりとした選手が少ない。特に、後ろからきたボールを、ワンタッチでコントロールして相手を抜けるプレーヤーは数えるほどだ。二番目はパスに問題がある。組み立てのためのパスか、最終バックラインを切りくずすためのパスか、はっきりとした意図が感じとれない。

新人大会ではチームを作ってからまだ日が浅いので、未完成なところがあるのもやむをえないが、御影工に続くチームがもっと力をつけて、きびしい戦いを展開するようであればならない。

与(白)が9点目を決め大量得点に終止符が打たれる(2月18日、御影工—姫路、星陵高グラウンド)



都市対抗大会

3月12日に決勝戦

52年度兵庫県社会人都市対抗選手権大会は県下8地区の代表が参加して、社(やしろ)高校グラウンドで3月5日開幕し、12日準決勝2試合に続いて午後1時30分より決勝が行われる。今年度社会人関係の最後を飾る大会として、白熱した好ゲームの連続が予想される。

伊丹	3/5 A 11:00	3/12 B 11:00
東播	3/5 A 13:00	3/12 B 13:30
北播	3/5 B 11:00	3/12 A 11:00
姫路	3/5 B 13:00	
西宮		
神戸		
尼崎		

グラウンド
A: 社高校Aグラウンド
B: 社高校Bグラウンド



世界のひのき舞台で通用する若い力の急成長がのぞまれる(写真は52年度全国高校選手権大会より)

上野が優勝 神戸市中学校大会

52年度神戸市中学校大会は2月12日、鈴蘭台中学グラウンドで決勝が行われ、上野が東神戸朝鮮を下して優勝した。参加24チームが1月29日から市内3会場に分かれて熱戦を展

東神戸朝鮮	2	2
灘	1	1
山	4	1
甲	6	4
川	0	1
馬	1	1
台	1	1
鈴蘭	1	1
台	0	1
川	0	0
敷	3	0
佐	3	0
野	PK ③	0
東	2	2
垂	11	0
西神戸朝鮮		
御影	1	①
大付	0	2
上野	1	PK
津	0	0
野	6	1
水	0	0
匠	0	0
高	6	1
本	1	PK
山	3	1
崎	3	2
庄	3	0
田	0	0



少年チーム募集 3月20日 締め切り

神戸市協会では、53年度日本協会第4種(13歳以下、小学生年齢)に登録を希望するチームを受け付けている。加盟すれば神戸市少年リーグなど各種の行事に参加できる資格が得られる。登録希望のチームは代表者(20歳以上の大人)の氏名、年齢、住所、連絡先を明記のうえ、3月20日(月)までに次のところへ申し込むこと。

〒657 神戸市灘区上野通6丁目3-12 加藤 寛 ☎078(861)3100

52年度の育成・強化を振り返って

神戸市協会理事長 一 北 四 郎

少年、中学、高校の神戸市選抜チームを編成し、年間を通じて将来性のある選手を育てたいと考え、52年度の初め担当委員会の役員に具体的な施策を立案してもらうようお願いしました。それぞれの委員会では、過密な大会スケジュールの合間をぬって努力していただき、予期以上の成果をあげることができました。ここに深く感謝するとともに、その手腕を高く評価したいと思います。



選抜チーム軌道に乗る

神戸市少年・中学・高校



レベルはかなり向上したと確信しております。選抜チームは吉岡・中学委員長をはじめ白石(湊川)、大和川(本山)、山名(上野)、清水(垂水)、坪井(鷹匠)、東(布引)の各先生方の熱心な指導で育ってきました。

53年度では各学年別のチームをつくってみてはという意見が出され、その準備を進めております。

高校選抜 高校選抜チームは少年、中学の場合と少し性格が異なります。国体などに出場する兵庫県高校選抜が毎年6月(53年度からは4月)ごろから編成されますが、その代表選手は、まず県下の各地域に選抜チームがつくられ、いくつかの対抗試合を戦った成績をみて決められます。すなわち、神戸市高校選抜も地域チームの一つというわけですが、兵庫県選抜チームにはやはり神戸市の選手が中心的存在として活躍をみせており、今後ますますの選手を多く送り出したいものです。

年齢にあった指導とアフター・ケアを大切に

52年度で一応、小、中、高の選抜チームがそろったわけですが、問題点も少なくありません。新年度チームの育成に参考になると思われるいくつかの項目を掘り下げてみましょう。

まず第一に、それぞれの年齢にあった指導を行うこと。小学生は体力的に未熟ですのでパワーや持久力をつける練習は無理ですが、運動神経はかなり発育していますからドリブル、トラップ、フェイントなどの個人技術を、1対1の攻守の中で指導していく必要があります。また、中学生年齢では2対1あるいは3対2など、小人数によるグループ戦術を研究していくことが大切で、それを怠ると高校生になって、走れ、投げだけのサッカーしかできないという不幸な結果を生みます。

選抜チームでは密度の高い練習をやり、選手の進歩も著しいのですが、所属チームでの練習をおろそかにしてはなりません。むしろ、選抜チームの練習で学んだことをチームに帰ってどう生かすか、そこに大きなポイントがあるように思います。そのためには各チームの指導者と選抜チームの監督が密接な連絡をとり、選手をいろいろな角度から育てていかねばなりませんし、チームの指導者のレベルアップが必要となってきます。

選抜チームで忘れてならないもう一つの重要なことは、最終メンバーからははずれた選手をどう見守っていくかということです。強いチームを編成することに目を向けがちですが、このような選手がその後どのように努力しているか注目することが大切です、また適切なアドバイスを与えることを、選抜チームの監督は常に心がけていただきたいと思います。

少年選抜に選ばれた選手が中学選抜へ、さらに高校へと進んでも代表選手として活躍する日がくれば、選抜チーム育成の火は必ず大きく燃えあがることでしょう。

池田ら50人を発表 神戸市高校選抜候補

兵庫県高校選抜チームのメンバーを県下の広い範囲から選考しよう、と、県下6地域の選抜チームが4月3、4、5の3日間、神戸磯上グラウンドに集まり大会が行われた。なお、神戸市高校選抜候補50人は次のとおり。この中から30人程度に絞られる予定。

2年生 ▶GK 池田茂樹(御影工)、中山治(須磨)、新谷祐幸(神戸) ▶FB 福永淳二、西田正雄(以上御影工)、森英男、藤田敬(以上長田)、山西浩二(私神港)、三枝俊雄(兵庫工)、久保敏明(北須磨)、里崎清尚(東灘) ▶HB 桐山公一、

林公三(以上長田)、村上嘉彦(須磨)、一瀬唯志(兵庫工)、藤本和也(赤塚山)、高浜宏吉(神戸)、江口忠生(滝川) ▶FW 大野真一、塩形洋二、福田安和(以上御影工)、井上一也(兵庫工)、大久保敏浩(星陵)、福富一之(神戸北) 以上24人

神大同好会が制覇

300試合のマンモスリーグ終わる

神戸市社会人リーグ

昨年5月から激しい戦いを続けてきた神戸市社会人リーグは1月29日、全日程を終了し1、2、3部の順位が別表のとおり決まった。

1部は神大同好会が開幕から負け知らずの快進撃をみせ、2位以下の星のつぶしあいもあって、12月に早々と優勝が決定。実力No.1の折り紙つきの葺合クラブはスタートにつまずいたが痛く、最後まで神大同好会を追いあげることができなかった。マックスは4勝3



52年度神戸市社会人リーグ成績

1部

順位	チーム	神葺マK神神ス双神	勝点	得失点差
1	神大同好会	●○○○○○○○	12	10
2	葺合クラブ	○●○○○○○○	9	12
3	マックス	○●○○○○○○	9	3
4	KFCユース	○●○○○○○○	8	1
5	神戸製鋼	○●○○○○○○	8	-8
6	神戸市役所A	○●○○○○○○	7	2
7	スワローFC	○●○○○○○○	7	2
8	双和クラブ	○●○○○○○○	5	-10
9	神戸ライオン	○●○○○○○○	5	-12

2部A

順位	チーム	六神舞カ須川ビ電	勝点	得失点差
1	六甲ヒルケル	●○○○○○○○	14	36
2	神戸スポマン	○●○○○○○○	9	0
3	舞子台クラブ	○●○○○○○○	8	5
4	かつおぶし	○●○○○○○○	8	3
5	須磨クラブ	○●○○○○○○	7	-1
6	川鉄建材工業	○●○○○○○○	5	-15
7	ビートルズ	○●○○○○○○	4	-15
8	電々神戸	○●○○○○○○	1	-13

2部B

順位	チーム	川赤K魚三大神川南	勝点	得失点差
1	川重発本	●○○○○○○○	13	-19
2	赤塚山OB	○●○○○○○○	11	12
3	KR&AC	○●○○○○○○	10	17
4	魚崎クラブ	○●○○○○○○	9	-3
5	三菱重工B	○●○○○○○○	8	0
6	大森廻漕店	○●○○○○○○	7	-13
7	神戸FC・A	○●○○○○○○	5	-5
8	川重西神戸	○●○○○○○○	4	-16
9	南神戸朝鮮	○●○○○○○○	3	-11

敗の成績で3位。4位には若い神戸FCユースが食い込んだ。高校生主体のチームで、メンバーが固定しなかった開幕当初は苦戦が続いたが、夏ごろから実力をつけトップの神大同好会を破るなど、進境著しい成長ぶりをみせた。

2部Aでは六甲ヒルケルが7戦全勝、総得点40総失点4の抜群の成績で優勝した。Bブロックの川重発本はチームワークのよさに定評があり、無敗でトップとなって六甲ヒルケルとともに、来年度は1部へ昇格。また、A、Bブロック2位の神戸スポマンと赤塚山は3月19日、1部昇格をかけて1部の双和クラブ、神戸ライオンに挑戦する。

3部はケンタッキー、あしかびなど高校OBチームの活躍が目立った。そうした若い力が伸びている中で、神戸市役所Bがベテランの意地をみせて優勝したのはりっぱ。シーズンを通して1勝もあげられなかったチームもいるが、どのチームもサッカーのおもしろさを十二分に楽しみ、来シーズンの健闘を誓いあっていた。なお、3部優勝の川西倉庫、ケンタッキー、あしかび、神戸市役所B、三菱電機、灘FC、兵庫県庁の7チームは2部リーグへ昇格する。

3部A

順位	チーム	川神神兵ア川是太工	勝点	得失点差
1	川西倉庫	●○○○○○○○	13	16
2	神戸北OB	○●○○○○○○	12	20
3	神戸税関	○●○○○○○○	11	16
4	兵庫教員B	○●○○○○○○	10	6
5	アールセナル	○●○○○○○○	8	12
6	川鉄葺合	○●○○○○○○	7	-1
7	是則運輸	○●○○○○○○	7	-7
8	太陽神戸銀行	○●○○○○○○	0	-26
9	エンジョイ	○●○○○○○○	0	-36

3部B

順位	チーム	ケ兵鶴双三海新県	勝点	得失点差
1	ケンタッキー	●○○○○○○○	12	34
2	兵庫朝鮮	○●○○○○○○	10	34
3	鶴甲1丁目	○●○○○○○○	10	27
4	双和OB	○●○○○○○○	8	3
5	三洋電機	○●○○○○○○	6	-3
6	海事検定	○●○○○○○○	4	-20
7	新日本検定	○●○○○○○○	2	-28
8	県戦神戸	○●○○○○○○	0	-47

3部C

順位	チーム	あ神ナ神三神三阪	勝点	得失点差
1	あしかび	●○○○○○○○	13	18
2	神戸FC・B	○●○○○○○○	10	10
3	ナポマイティ	○●○○○○○○	9	12
4	神戸ドクター	○●○○○○○○	8	11
5	三菱ユース	○●○○○○○○	7	-1
6	神港クラブ	○●○○○○○○	5	0
7	三井倉庫	○●○○○○○○	2	-27
8	阪神変圧器	○●○○○○○○	0	-23

3部D

順位	チーム	神ア神国大垂神西富	勝点	得失点差
1	神戸市役所B	●○○○○○○○	13	25
2	アパッチFC	○●○○○○○○	13	19
3	神大OB	○●○○○○○○	13	10
4	国鉄鷹取	○●○○○○○○	11	16
5	大協	○●○○○○○○	8	0
6	垂水プレイ	○●○○○○○○	6	3
7	神戸市水道局	○●○○○○○○	6	-9
8	三菱エンジ	○●○○○○○○	1	-29
9	富久娘	○●○○○○○○	1	-35

3部E

順位	チーム	三会アリ滝川カ摩三	勝点	得失点差
1	三菱電機	●○○○○○○○	14	21
2	会下山クラブ	○●○○○○○○	10	13
3	アーベント	○●○○○○○○	10	10
4	リバーサイド	○●○○○○○○	10	1
5	滝川OB	○●○○○○○○	9	15
6	川鉄本社	○●○○○○○○	7	-7
7	カイザーズ	○●○○○○○○	4	-18
8	摩球クラブ	○●○○○○○○	2	-14
9	三ツ星ベルト	○●○○○○○○	2	-21

3部F

順位	チーム	灘住ホク大白タ三	勝点	得失点差
1	灘FC	●○○○○○○○	11	17
2	住友ゴム	○●○○○○○○	11	16
3	ホ・ソックス	○●○○○○○○	10	7
4	クレモナ	○●○○○○○○	8	8
5	大同生命	○●○○○○○○	7	0
6	白鷺	○●○○○○○○	5	-2
7	タツクラブ	○●○○○○○○	4	-3
8	三星堂	○●○○○○○○	2	-43

3部G

順位	チーム	兵灘朝口関富R	勝点	得失点差
1	兵庫県庁	●○○○○○○○	10	10
2	灘神戸生協	○●○○○○○○	9	11
3	朝銀信用組合	○●○○○○○○	7	3
4	ロジェ	○●○○○○○○	6	-1
5	関電神戸	○●○○○○○○	5	-7
6	富士電機	○●○○○○○○	3	-5
7	R&G	○●○○○○○○	0	-11

不法駐車に 住民から抗議

神戸市協会、兵庫協会主催の試合をすべてあわせると、年間ではどのくらいの数になるであろうか。磯上や御崎サブグラウンドは、日曜日ともなると参加チームでふくれあがり、夏のシーズンにはナイターで夜遅くまで熱戦が繰り広げられる。

それでも膨大な数の試合をさばききれず、学校のグラウンドを利用することが多い。中学、高校生は明日の日本代表をめざし、また社会人にとって、サッカーは心身の健康維持増進に大きな役割を果たす。元気なかけ声と色とりどりのユニホームがグラウンドをかけめぐる。だが、試合が終わったグラウンドには、更衣したあたりには飲み物のあきかん、新聞紙が散乱しており、そしておそろく社会人だと思われるが、たば

このすいがらも無神経に投げ捨てられている。また、会場が学校の場合、特に問題となるのは、近くの道路での不法駐車。日曜の朝、ドライブに出かけるマイカー所有の住民から、苦情の電話が学校長あてに鳴りひびく。学校のグラウンドは、サッカー担当の先生の好意で借りることが多い。それをあだて返す結果になっていることを考えると、会場利用を断られる不幸な事態を招かないとも限らない。

西の空に日が落ちるころ、広いグラウンドに残ってゴミやすいがらをひとつひとついかに拾い集めている責任者や会場提供者の後ろ姿を、そして住民に頭を下げ続ける会場提供者の立場を、プレーヤーはぜひ思い浮かべてほしい。他人に迷惑をかけない、ただそれだけのことが守られていない現実。サッカールール「第18条」を忘れた一部の選手たちが、スポーツから得るものは何なのか。

マナーを守って

ゴミ、すいがらの後始末もよろしく